

力を合わせて地域福祉で

安心して暮らせるまちづくり

令和3年度 福井市社会福祉協議会 事業計画

重点目標

① 第4次地域福祉活動計画の策定

第3次地域福祉活動計画の推進とともに、第4次地域福祉活動計画を策定します。

② 中期経営計画の策定

財源確保と経費削減を着実にを行うとともに、今後の中期的な方針を示した中期経営計画の策定を行います。

③ 権利擁護事業の拡充

法人後見事業の実施や成年後見制度の普及、利用支援を行います。

主な事業

法人運営事業

法人運営の強化

- 財政安定化計画の推進
- 社協だよりの発行やWebサイトでの広報啓発活動
- 苦情解決の取り組み
- 共同募金運動の推進
- 法人連携の推進



地域福祉推進事業

地域福祉活動の推進

- 地区社協活動の企画相談、研修開催、助成等の支援
- 見守り支援活動の推進強化
- 自治会型デイホームの運営
- ボランティアセンターの運営
- 社会参加、交流の場の開催
(中央いきいきサロン、オープンサロンふらっとベル)
- 共同募金配分金を活用した福祉活動の推進

相談支援の推進

- 失業者・低所得世帯への支援
(生活福祉資金貸付相談)
- 金銭管理などに不安がある方への支援
(日常生活自立支援事業)
- 判断能力が低下した方の権利擁護の推進
(法人後見事業)



子ども・子育て支援事業

- 児童館の管理・運営 (25館)
- げんキッズ育成事業の実施 (3か所)
- 放課後児童会の運営 (28会)
- 乳幼児とご家族の方の遊び場と交流の場の開設
(子育てひろば、子育て支援室「赤とんぼ」)

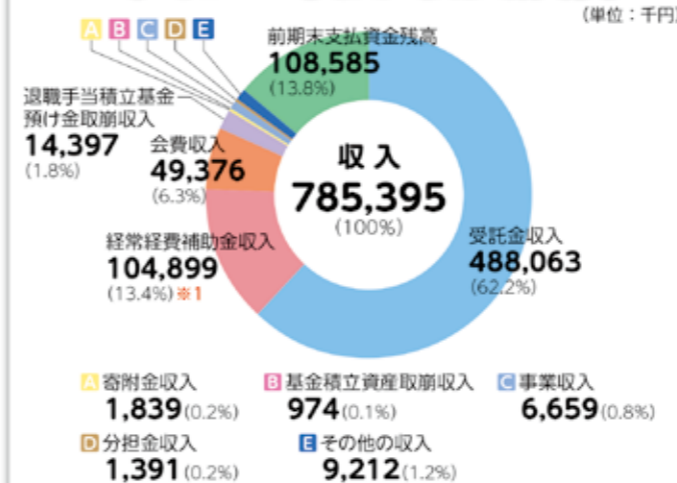
- 放課後児童クラブの運営 (3クラブ)
- 福井市ことばの教室の運営



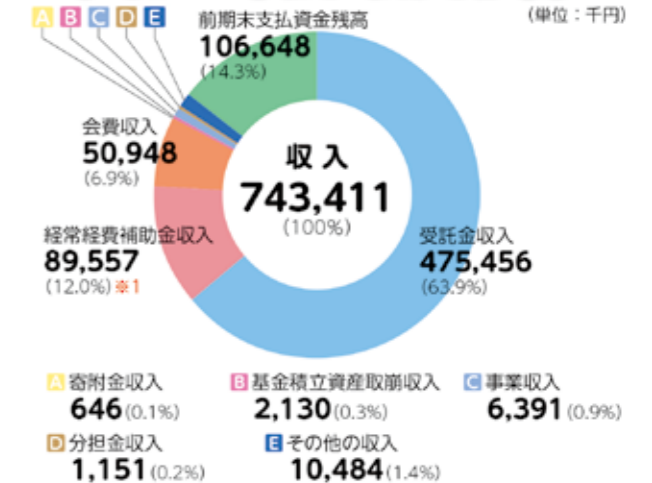
- 持続可能な開発目標 (SDGs) を事業活動に位置付け取り組んでいきます!
- すべての事業活動を行う上で、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組みます!



令和2年度 収支決算



令和3年度 収支予算



決算及び予算は、法人内の内部取引は除いています。

皆さまからの会員会費に支えられています

市社協の事業・活動の財源には行政からの補助金・委託金、共同募金の助成金などがありますが、民間の福祉団体として自主的な事業活動を進めていく上では、市民の皆さまからの会費が貴重な財源となっています。本年も、一般会員、賛助会員及び特別賛助会員にご加入いただきますよう、市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

一般会員(世帯会員) 年額 500円

世帯単位でご支援をお願いしています。

賛助会員(個人会員) 1口 1,000円

各地区社協を通じ、社協事業に賛同してくださる個人をお願いしています。

特別賛助会員(企業・団体会員等) 1口 10,000円

市社協役員が訪問等により、社協活動に賛同してくださる法人・事業所をお願いしています。

いただいた会費で行う事業

地区社協活動への助成(49地区)	24,788,000円
市社協運営のために	12,757,000円
地域福祉活動推進のために	2,995,000円
食事サービス事業のために	3,117,000円
法人後見事業のために	2,801,000円
ボランティア活動の推進のために	648,000円
市民福祉大会の開催	384,000円
民生委員児童委員活動への助成	895,000円
県社協会費他	2,563,000円
合計	50,948,000円